

新年のご挨拶

埼玉県サイクリング協会
会長（県議会議員）長沼 威



明けましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

当サイクリング協会も昨年、創立50周年の節目を過ぎ、新たな一步を踏み出す重要な年になりそうです。大いなる飛躍と発展の2008年になることを強く切望しています。

昨年は埼玉県のスポーツ界にあっては、浦和レッズのアジア選手権優勝、世界クラブ戦3位、リーグ準優勝と、華々しい成績を残されました。ゴルフ界にあっては当県出身の弱冠15歳の石川遼君の活躍も国民的ヒーロとして埼玉県に止まらず日本中を大いに湧かせ

ました。

埼玉県がスポーツ立県として大いに名を馳せた年でありました。しかしながら真のスポーツ立県としてこれからも永く存続していく為には、プロスポーツだけでなく、一般県民のスポーツやレクリエーションの環境整備が必要であります。

特にサイクリングにあっては設備的な更なる整備が急務であると同時に、交通関係所管の理解・協力が不可欠であります。現在、特に警察の対応はあまり協力的ではなく不十分な状況にあると言わざるを得ません。

新年にあたり、私もこの2つの課題解決に向かって全力を尽くしたいと決意を新たにしています。

今年も第16回サイクリルフェスタやセンチュリーラン埼玉、ハーフセンチュリーランなど多くの企画、計画がなされますが、会員皆様のご協力、ご支援を得ながら是非成功をさせていきたいと思っております。

最後に皆様方の益々のご活躍、ご健康を祈念いたしまして新年の挨拶といたします。

☆サイクルOL大会終わる

第20回サイクルOL大会が越谷庁舎を主会場として開催された。恒例の3ゲレンデから久しぶりに他会場で開催することになり「しらこぼとCC」には大変お世話になった。一日中雨との予報なので欠席者も数人いたが、常連は参加してくれ大会を盛り上げてくれた。新コースに多少の不安をいだきながら全員スタートした。5時間後には出走者全員が無事帰着し今回も事故なく終了できた。14時30分から、講評、閉会式が行われ、優秀者に表彰状が渡され15時に閉会した。

サイクルOL大会結果（敬称略）

一般：ポイント10、距離約42km シニア：ポイント10、距離約38km

1位 安達 将芳

1位 須田 保

2位 大久保 淳

2位 林下 彰生

3位 片倉 久徳

3位 六戸 義一



マップを写す参加者



優勝トロフィーを受け取る安達さん

<イベント案内>

◆自転車に乗れない人の自転車教室

- 主 催 さいたま市レクリエーション協会
主 管 さいたま市サイクリング連盟
後 援 埼玉県サイクリング協会、地域総合型スポーツクラブこまば
日 時 平成20年3月23日(日) 9時~16時(雨天中止)
会 場 与野本町公民館、与野公園
参加費 500円(資料、保険代)
持ち物 手袋、自転車(持ってこられる人、子供車はなるべく)、昼食
対 象 小学生~60歳までの人(小学3年以下は親の同伴を必要とします)
日 程 受付: 9時 開講式、ビデオ鑑賞、実技、昼食、実技 閉講式: 16時
申込先 埼玉県サイクリング協会に参加費(郵送の時は小為替で)を添えて申し込んで下さい。
申込期日 3月1日(土)~ ※定員になり次第締め切ります。
その他 ①さいたま市レクリエーション協会の主催事業なので「さいたま市」の方を優先します。
②自転車をお持ちの方は事前に連絡下さい。
③都合で参加できなくなった場合はキャンセル待ちの方がいますので早めに連絡して下さい。

◇埼玉県青少年団体連絡協議会研修会・交流会

- 日 時 平成20年1月26日(土) 17時~21時
会 場 ワシントンホテル「プリムローズ」
内 容 講演: 「世界から日本の教育を考える」講師: 斉藤 仁氏(所沢市立安松中学校教頭)
交流会: 加盟団体の懇親会
交流会参加費 5,000円 *研修会は無料です。

<インフォメーション>

○第23回センチュリーラン埼玉

恒例のセンチュリーラン大会は5月23日開催予定で準備しています。昨年の参加の方には3月頃要項をお送りしますので宜しくお願いいたします。

≒事務局だより≒

□平成20年1月~3月、事務取扱は毎週水曜日(10:00~16:00)、第2・4土曜日(13:00~16:00)

*平成20度の会員受付は3月から行います。協会の申込用紙で申し込んで下さい。会費は郵便振替か小為替(指
定者の欄は書かない)で納入して下さい。

※書留での郵送はご遠慮下さい。郵便振替 00170-8-56228

※なお自動引き落としを希望される方はJCAから送付された資料に基づき手続きをとってください。

希望されない方は従来とおりのSCAで手続きをとってください。

《編集後記》

■昨年は浦和レッズがクラブ選手権3位で幕をしめた。今年はどんな感動を与えてくれるのか楽しみだ。会長の言葉にもある「自転車の環境づくり」が少しずつ改善されつつある。また自転車交通ルールの徹底も机上プランだけで終わって欲しくない。

■去年は「偽」という字で終わったが、私にとっては「忙」の1年であった。今年は「優」の1年でありたい。